

第1学年

いろみずをならべよう

～体全体で色を味わおう～

- めあて
- ・混色することで違った色ができることに気付き、色水づくりを楽しむ。
 - ・色水を自由に並べながら、友達との関わりの中で、並べ方を思いついたりつくりたいものをつくったりする。
- 準備物
- ・ペットボトル（1人10本）
 - ・絵の具3色（赤、青、黄）（1グループに1セット）



「おなじいろをあつめてみようか。」
「にじみたいだね。」



「まっすぐならべてみよう。」
「やったあ！つながった！」
「なんだかペンギンのくちみたいだな。」

学習の流れ	実践上の留意点
○色水をつくる。 ・赤、青、黄の3色で一人10本つくる。	・校内でペットボトルに水を入れてから校庭へ出す。 ・絵の具は、2色まで混ぜてよいことにする。 ・ペットボトルの蓋に絵の具を少し入れ、振って色水をつくるよう伝える。
○色水を自由に並べる。	・まずはグループの友達と並べさせる。 例 色ごとに固めて丸くし、その中に入って楽しむ。長くまっすぐ並べる。ライオンの顔、花火、いす、煙突付きの家、アルファベットなど何かに見立てる。 など ・グループの友達だけでなく、他のグループの色水ともつなげてみるように声をかける。 例 それぞれの場所で並べていくうちに他のグループとつながる。ちょっと離れて全体を見て何かに見立てて楽しむ。何人かでペットボトルを持って集まり、色ごとに並べて虹のようになる。 など
○片付けをする。	